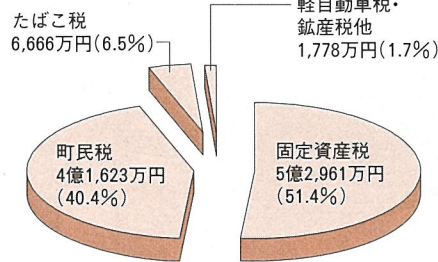
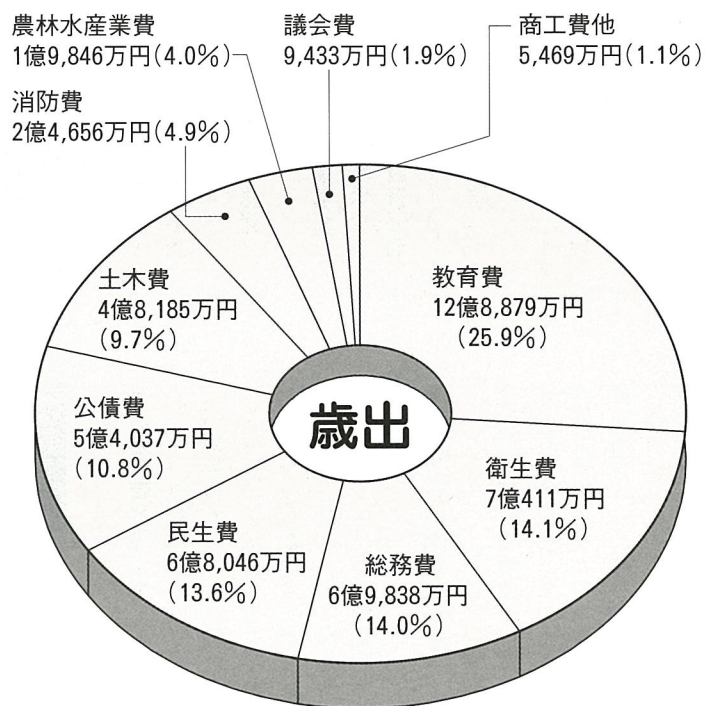
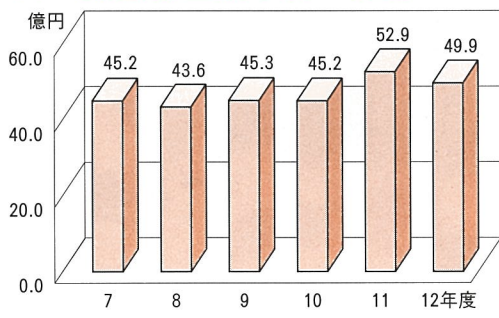


平成12年度 一般会計予算 49億

★町税の内訳



★一般会計当初予算の推移



対象にマンモグラフィ（乳房X線撮影）検診を行うほか、乳幼児を対象とした言葉の教室の回数を増やしました。

農林水産業費では、平成11年度の緊急生産調整対策事業の後を受けて実施する水田農業経営確立対策事業について、生産者及び生産団体と協力しながら推進するという立場から制度の円滑な実施に必要な対策を講じていきます。

土木費では引き続き町幹線道路網の整備や排水整備工事等を実施します。また、栗山川横芝堰付近への架橋についても、平成13年度完成に向け事業を進めていきます。更に、都市計画策定事業においては、平成13年度の決定に向け、都市計画素案及び都市計画決定図の作成と道路現況調査業務を実施します。

教育費では、日吉・東陽小学校の改造防音工事を実施するほか、平成13年度から着工を予定している光中学校校舎等建設工事の実施設計業務を行います。また、教育相談事業として、心の教室相談員活用調査研究事業を活用し、中学校に心の教室相談員を配置するほか、いじめや登校拒否等児童生徒の問題行動を予防・解決していくため町単独で中学校にスクールカウンセラーを配置します。生涯学習事業では各種学級講座等の充実を図り、

特に平成12年度は世紀越えの年でもあることから、今世紀を振り返る思い出の写真展や未来の自分や家族にあてた手紙などの記念事業も予定しています。

この他、主な事業を次のページで紹介いたします。

公債費及び 地方債の状況

平成12年度に町が借り入れるお金（地方債）は、町道の新設改良費に充てる道路整備事業債など総額1億6,070万円となっています。一方、地方債の返済に充てる経費である公債費は、平成12年度は5億4,037万円の見込みで、平成10年度をピークに毎年減少しております。この結果、平成12年度末の地方債借入残高は33億7,933万円の見込みです。地方債の借入残高は平成6年度をピークとして、毎年減少しつつあります。なお、地方債の借入に当たっては、借入後に交付税で財源が補てんされるなどの有利な地方債を計画的に借入れていきます。

平成12年度の借入金返済額5億4,037万円のうち約46%が交付税で、空港公団交付金と県補助金で約16%が措置されています。この結果、町の実質的な負担は借入金返済額の約38%相当となります。